

佐渡の自然を題材に、こころの自然を考える。

シンポジスト

梶井 照陰 (写真家／真言宗僧侶)

1999年高野山大学密教学科卒業。16歳の頃より写真雑誌などで作品を発表し始める。1995年～1999年、高野山で修行。ベトナム、カンボジア、タイ、パプアニューギニア、イギリスなど、世界各国を訪ね、積極的に取材して歩く。2004年、佐渡の波を撮り続けたシリーズで第1回フォイル・アワードを受賞。写真集『NAMI』で、2005年度日本写真協会賞新人賞を受賞。現在、佐渡島にて真言宗の僧侶をしながら、写真家としての活動をおこなっている。2009年度には、第20回五島記念文化賞美術新人賞を受賞。

豊田 光世 (新潟大学朱鷺・自然再生学研究センター)

ノーステキサス大学哲学研究科、ハワイ大学マノア校哲学研究科で環境倫理と哲学対話の研究に従事した後、東京工業大学大学院社会理工学研究科において二つのテーマを統合しながら合意形成の実践哲学を展開。現在、佐渡島をフィールドとして、環境共生社会を実現するためのしくみ、制度、コミュニティづくりについて研究を行っている。

川戸 圓 (川戸分析プラクシス／ユング派分析家)

臨床心理士。ユング派分析家。大阪府立大学名誉教授。現在、川戸分析プラクシス主宰。夢分析および箱庭療法を主とする心理療法を行いつつ、「こころ」の問題に取り組んでいる。

司会

伊藤真理子 (新潟青陵大学)

日時：2018年10月20日(土) 14:00～17:00 (受付開始 13:00)

対象：どなたでもご参加いただけます。

参加費：1,000円 (お支払いは当日会場にて)

場所：新潟市民プラザ NEXT21ビル (6階)
新潟県新潟市中央区西堀通六番町866

参加申込方法：事前申込が必要です。

※下記QRコードよりお申し込み下さい。

※当日参加の場合、学会参加者が優先となります。



申込締切：2018年8月31日(金)

お問い合わせ

一般社団法人

日本箱庭療法学会第32回大会準備委員会 (主催：新潟青陵大学)

E-mail: congress@sandplay.jp Fax: 06-6233-8529

住所: 〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-6 (有) 新元社内

※お問い合わせやご連絡はなるべくEメールでお願いいたします。



Access



JR新潟駅万代口(北口) 駅前バスターミナルより、萬代橋ライン、浜浦町線、信濃町線、鳥屋野線、有明線、西小針線で「古町」バス停下車、徒歩1分。高速バスの場合、「古町」バス停下車、徒歩1分。

人為と自然

一般公開シンポジウム